

事業執行状況確認シート

令和6年度 水生植物公園みずの森施設 指定管理者事業別計画書  
(団体名:近江鉄道ゆうグループ)

◆評価基準

★★★★★ 計画に対して、その計画よりもはるかに優れた内容である

★★★★ 計画に対して、その計画よりも優れた内容である

★★★ 計画に対して、概ね計画に沿った内容である

★★ 計画に対して、若干の改善が必要な内容である

★ 計画に対して、計画どおり実施できておらず、改善が必要な内容である

計画		
事業名	目的・内容等	実施時期・回数等
記入例 指定事業 or 自主事業 ○○事業	«目的»  «内容»	«実施時期» ○月  «回数» ○回
1 指定事業 植物園の利活用の促進	水生植物公園みずの森にて植物の展示や体験イベント、企画展示などを実施し、みずの森への来園者数115,000人を目標に集客に努める。	«実施時期» 4月～3月  «回数» 企画展示 31回 イベント 45回  «入園者数» 115,000人
2 指定事業 植栽管理事業	ハスやスイレンが見ごろを迎える夏季だけでなく四季を通じて花と緑が楽しめる公園として見所となる植物を中心に植栽管理を行う。	«実施時期» 4月～3月  «回数» 4回
3 指定事業 広報業務	園内のイベント・企画展、その他季節の花の開花情報を広く知っていただくために年間16回のチラシ広報物を発行する。	«実施時期» 4月～3月  «回数» 16回
4 指定事業 アンケートによる意見の収集	利用者満足度の向上と公園の質の向上を目的にアンケート調査を実施し、その結果を業務へ反映を図る。	«実施時期» 4月～3月  «回数» アンケート収集数100件
5 自主事業 レストラン運営	見頃の植物や展示テーマに沿った飾り付け、限定メニューを提供し、多様な侧面から植物園を楽しんでいただく。	«実施時期» 4月～3月  «回数» 1件

実績		指定管理者の自己評価	市(所管課)の評価
内容等	実施時期・回数等		
«内容»	«実施時期»  «回数»	★★★	★★★
1年を通じて植物に関する体験イベントをはじめ、友の会を中心とした企画展示、ハンギングバスケット展など園芸技術を示すコンテストなどを開催し、多くの入園者を集めたが、入園者数で目標を超えることができなかった。それでも草津市が基準とする年間入園者数92,000人は大きく上回ることができた。	«実施時期» 4月～3月  «回数» 企画展示 33回 イベント 127回  «入園者数» 103,515人	★★★	★★★
初夏はスイレン展・ハナショウブ展を開催。その他、夏季には水草展、秋季には懸崖菊を中心とした秋花展、冬季にはアイスチューリップ展、クリスマスローズ展を開催し、テーマとなる植物を中心に四季ごとに見どころの創出を行った。	«実施時期» 4月～3月  «回数» 6回	★★★	★★★
月間イベントチラシ12回、みずの森便り4回、企画展示案内18回の合計34回の発行を実施。	«実施時期» 4月～3月  «回数» 34回	★★★	★★★
アンケートを700件収集。お客様の意見として『とても満足』が55.1%、『満足』が35.6%、『普通』が4.9%、『やや不満』が0.6%、『不満』が0%であった。また満足された部分として『清潔さ』が46.7%、『施設・設備の充実』が21.6%、『安全性』が10.3%で逆に不満があった部分としては『清潔さ』が0.4%あった。	«実施時期» 4月～3月  «回数» アンケート収集数700件	★★★★★	★★★
みずの森の象徴であるハスを使ったジャムをデコレーションしたフラワーソフトを販売。加えて京都橘大学の学生と共同開発した『草津ブルーソーダ』をパラグアイオニバスのライトアップに合わせて限定販売を実施。多くの方に植物を共に楽しんでいただけた。	«実施時期» 4月～3月  «回数» 2件	★★★	★★★